





わが人生最高!! 吉川の農業のため。そして、女性活躍のために。

萩原 豊子（はぎわら とよこ）

まじめで明るく、気さくで飾らない人柄で、周囲からの信頼も厚い萩原さん。代々続く農家に嫁ぎ、長年に渡り行政機関で働きながら農業にも関わってきた。現在は農業委員として、吉川市の農業の諸問題に真摯に向き合うと共に、ＪＡさいかつ女性部三輪野江支部支部長として、女性の地域活動活性化に向けて取り組んでいる。

=DATE=
地　　域 深井新田
活動内容 吉川市農業委員
　　ＪＡさいかつ女性部三輪野江支部支部長

▼ずっと農業に携わっていきたい

幼い頃から、両親が少しでも楽になればと、家業である農業の手伝いをする中で、「大変だけどやりがいのある農業に、将来もずっと携わっていきたい」と思うようになり、農業高校に進学しました。その後、縁あって行政機関に就職しましたが、「農家に嫁ぎたい」との気持ちは変わらず、市内の農家の方と結婚し、仕事と家庭、農業の手伝い、地域活動等、多忙な日々を過ごしてきました。振り返れば、子どものころからの願いが叶い、さまざまな形で農業と関わることができていると感じています。

▼農業委員としての活動

住まいのある吉川市へ恩返しができたらという想いから、平成31年度より農業委員に就任しました。自分に務まるか不安もありましたが、この年齢でできることの挑戦はしていきたいと思いました。地権者のお宅を一件一件訪問して、農地利用に関する意見を聞いたり、声掛けを行ったりすることには、日ごろから戸惑いや苦労があります。担当地区をはじめとした市内の農地がしっかりと耕作されるよう、農地パトロールの強化と地権者の相談には、今後も力を入れたいと考えています。また、地権者の高齢化、後継者不足等の問題には、農地集積・集約化の取組み等を検討したいと強く思っています。

▼女性部としての活動

ＪＡさいかつ女性部の活動として、防災訓練にて手作りミニモップ「火事防」の配布やスマホ教室、脳トレ教室など、地域活性化のための活動や、ＪＡさいかつ広報誌に掲載している「わたしの旬ごはん」というコーナーで、地域で採れる旬の食材を使用したレシピを紹介する記事を作成しています。「豚バラ肉の5色巻」や「いももち」など、おいしく、手軽に作れるレシピを掲載しているので、ぜひ皆さんもご家庭で作ってみてください。

▼わが人生最高！

４人の姉兄弟の3番目に産まれ、思いやりがある両親に育てられてきました。幼い頃から兄弟が建設業を営んでいて、人の出入りが多かったこともあり人との繋がりの大切さを知り、多くの人の優しさに触れてきたからこそ、周りの人の力になりたい、信頼される人になりたいと日頃から思ってます。現在は、※農業委員会定例総会の参加や耕作されていない農地発見に伴う農地パトロール、自治会、ＪＡさいかつ女性部、老人会の活動に明け暮れる日々ですが、地域の交流も含め、今が一番楽しいかもしれないです。これから先、何事にも置かれた場所で責任を持ちしっかりと取り組んでいきたいです。

▼今後の展望　地域の女性活躍に向けて

農業においても高齢化が課題となっていますが、私が所属するＪＡさいかつ女性部や老人会も、高齢化が進んでいます。地域をもっと盛り上げていくためには女性同士のつながりは必要だと思うので、若い人たちも巻き込んで地域活動をできるような枠組みづくりが必要だと考えます。例えば、若い女性が家の外に出て、活発に活動する機会をつくりたい。そういったことが実現できるよう、挑戦と努力を忘れずに、常に前向きに取り組んでいきたいです。

※農業委員会とは･･･
市内の農地が適切に利用されるよう、毎月の定例総会での審議をはじめ、農地パトロール等を行い、耕作が放棄されている農地がないか、また、今後どのように利用していくべきかを検討している。







上）萩原さんの発案で、令和4年度から「農業委員会だより」に『料理コーナー』が設けられ、大変好評。広報誌などにも地場産農産物をおいしく食べられるレシピが掲載され手軽な料理で旬の野菜の魅力を伝えている。左上･左下）JA さいかつ広報誌内「わたしの旬ごはん」ページにて紹介するお料理を作る萩原さん。萩原さんが作る「長ネギのぬた」や「あられ」、「大根の酢漬け」等は絶品で頬っぺたが落ちるほど美味しい。